

3. イ～ホの項目を、歴史的に古い方から新しい方に並べ、記号で答えてください。

[6点]

- イ. 交響詩の始まり      ロ. トーンクラスター      ハ. モーダル・リズム (リズム定型)  
 ニ. モノディー様式      ホ. アルス・ノヴァ



4. 以下の文は、17世紀頃までの音楽の流れの一部について、ごく簡単に表わしたものです。

下線の部分に、適当な語句を、下の語群から選んで答えて下さい。同じ語句を2度以上用いてもよいです。 [10点]

カトリック教会の中で歌い続けられているグレゴリア聖歌は、今日まで歌いつがれ・耳にできる古い時代の音楽のひとつとして残られます。グレゴリア聖歌をはじめとした単旋律聖歌は、修道院の改革を目指したクリューニー修道院の運動などによって、より豊かな構造の音楽へと発展します。そのひとつは、従来の聖歌に新たな歌詞を加えるなどして拡大することから生まれた \_\_\_\_\_ やセクエンツィアで、もうひとつは、既存の聖歌にもう一つ旋律が加わる \_\_\_\_\_ という方法による多声の聖歌です。後の方法による多声音楽は、12世紀の終わり頃から13世紀の初めにかけて、フランスのノートルダム大聖堂を中心に活躍した \_\_\_\_\_ らによって飛躍的に発展しました。

ノートルダム大聖堂で活躍した音楽家たちの音楽は、14世紀に入るとともに装いを全く異にする新しい多声音楽に引き継がれます。フィリップ・ド・ヴィトリが著わした理論書にちなみ、\_\_\_\_\_ の音楽とも称されています。やがて世俗音楽にも波及することになりますが、14世紀には \_\_\_\_\_ (国名) のギヨーム・ド・マジョーや \_\_\_\_\_ (国名) のフランチェスコ・ランディーニらによって盛んに行なわれることになりました。15世紀には多声音楽は頂点を迎えます。ジョスカン・デ・プレ \_\_\_\_\_ ら数多くの作曲者が、ルネサンス時代の音楽を確立し、次の世代の音楽家の範となったのです。

16世紀末頃から、フィレンツェのカメラータと呼ばれる音楽愛好家のグループは、ギリシャ悲劇を模範とした新しい様式の音楽を作り出してゆきました。これが後に \_\_\_\_\_ へと発展していったのです。こ(れら)の曲種では、叙事的に語られるようなレチタティーボと、じっくりと歌を聞かせる \_\_\_\_\_ とに分離されるようになり、伴奏にもオーケストラが用いられるようになり、多大に発展してゆくこととなります。17世紀初頭にはすでに名作が残されており、「オルフェオ」や「ボッペアの冠」などを残した \_\_\_\_\_ がバロック時代初期の代表的な作曲家の一人として挙げられます。

語群

- |            |          |           |              |       |     |           |
|------------|----------|-----------|--------------|-------|-----|-----------|
| コラール       | トロース     | ハイライト     | モノディー        | オルガヌム | カノン | トレッリヤコレッリ |
| バレストリーナ    | モンテヴェルディ | J. S. バッハ | ヘンデル         | ラモー   |     |           |
| トーマス教会     | アリア      | 交響曲       | ペロティヌスやレオニヌス |       |     |           |
| ドイツ・オーストリア | イタリア     | スペイン      | フランス         | イギリス  |     |           |
| アルス・アンティクワ | アルス・ノヴァ  | オペラやオラトリオ | カンタータ        |       |     |           |

逃げ  
隠か

---

後者

す。  
する  
とス  
や

を作  
する  
いら  
の敵



